

Notes (第 147 回例会)

CTS 検査

アミノインデックス検査

■改善目標

- ① 生活習慣⇒悪いとがん
- ② 食生活⇒悪いとが
- ③ ストレス（職場、家庭他）⇒悪いとがん
- ④ 体温⇒低いと免疫落ちる

■がんと言われたら

- ① Stage I、II ⇒ 現代医療（5年生存率 80%以上）
- ② Stage III、IV ⇒ 3大医療はやってはいけない（抗がん剤は有効でない）

■予防段階

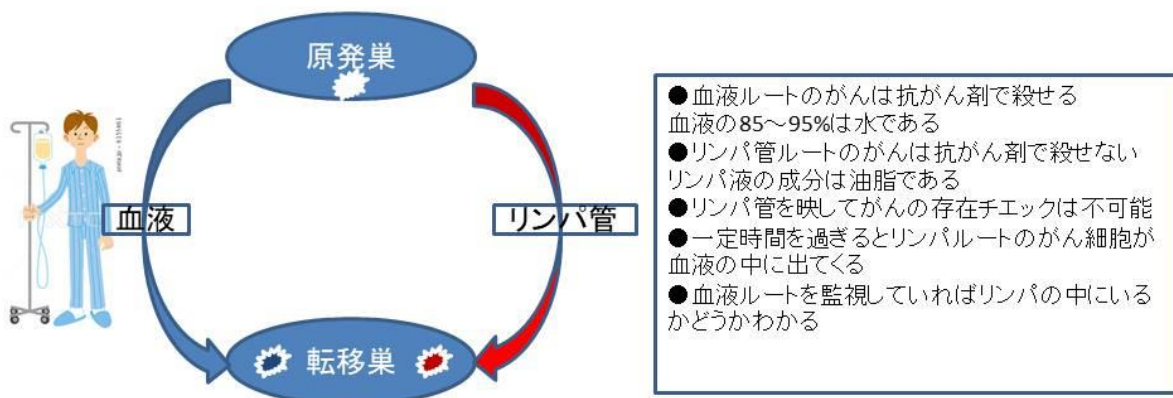
1. 環境のチェック

- ① 生活のリズム
- ② 食生活
- ③ ストレス
- ④ 体温

- ・ 36.5 度以上 ⇒ 免疫細胞活性化
- ・ 38.5 度以上 ⇒ 免疫力を 5 倍に上げる（非常事態宣言でヒートショックプロテインを出す）

■がんの転移ルート（原発巣⇒転移巣）

がんの原発巣と転移経路



- (1) 血行性転移とって、他の臓器のがんからこぼれ落ちたがん細胞が血管の中に入り込み、血液の流れに乗って肺で引っかかって定着する経路、
- (2) リンパ行性転移とって、他の臓器のがんからがん細胞がリンパ管の中に入り込み、リンパ液の流れに乗って肺のリンパ節にたどりつく経路、
- (3) 経管腔性転移（経気道性 ...

■マイクロフィルターによるがん信だデバイスの出現

1. 100年以上前からがん細胞は血液の中を流れていることがわかっていた
2. フィルターの発明（2018年）
 - ① 2cm×1cm 四方のプラスチック板に8 μ の穴を50000個以上開ける
 - ② 赤血球と血小板は8 μ 以下
 - ③ がん細胞と白血球は10 μ
 - ④ このデバイスに血液を流すとがん細胞と白血球引っかかる
 - ⑤ しばらくすると白血球は球体から縦細になり穴を通り抜ける
 - ⑥ がん細胞だけが引っかかり数えることが出来る

■がん細胞の種類は下記の3種類である（ミツバチに例えて理解しよう）

1. Type1（働きバチ）⇒ 細胞が増えても分裂しない
2. Type2（女王バチ：がん幹細胞）⇒ 分裂する
3. Type3（幼虫）⇒ 分裂しない

※上記のデバイスに4mlの血液を流し女王バチ1匹見つけたら4Lの血液中には1000匹の女王バチが流れていることになる。

10匹引っかかれば、10,000匹の女王バチがいることになる。

■フィルターによる検査の長点と欠点

1. はがん細胞が体内のどこかにいることがわかる検査で原発巣を見つけることは不可能である。
2. デバイスで、がん細胞を捕まえているので遺伝子からどの臓器かを特定することが出来る
3. すい臓がんや胆のうがんは数ミリの時点で転移を始めている
4. 遺伝子を調べても生きているがんの遺伝子か死んでいるがんの遺伝子かわからない
5. 免疫が殺したがんの遺伝子化もわからない
6. 実際の細胞がないと判定が出来ない

■CTC検査は、米国や中国でも主流になりがん検診で使っている

■CTC検査で治療するとType2の女王バチが消えるところが抗がん剤をやると恐ろしいことにType2が増える。

■Type2（女王バチ）を殺す道具の研究

1. バセドウ氏病（甲状腺機能の亢進）の患者にはがん患者がいない
2. 甲状腺ホルモンの主成分はヨウ素ヨである
3. 体内のヨウ素が高くなるとがんにならない（40年前がん培養液にヨウ素を入れると死滅論文）
4. ヨウ素水を飲ませると血液中の女王バチが死滅（特殊物質でがん自殺することが分かった）

- 5.世界でヨウ素の摂取量を満たしているのは日本だけです。
- 6.外国に行くとミネラルウォーターにヨウ素が入っている
- 7.ヨウ素の欠乏は世界の多くの地域における重要な健康問題である
- 8.30億年前すべての生物は海の中、そのころの海水の主成分は水素とヨウ素である。
- 9.海藻や海中の生物が微生物から身を守るためにヨウ素を体内に蓄えた
- 10.魚にはヨウ素を集める臓器があり人間と同じところ（のど仏の下）にあることが分かった
- 11.赤ちゃんは羊水の中で魚のようなえらがある
- 12.生物は甲状腺にヨウ素をためるようになっている
- 13.日本は世界一ヨウ素産出国（日本とチリで世界の98%）
- 14.チリ産は岩石の中なので99%は日本産である（海底から湧き出ている）
- 15.ヨウ素論文の98%は日本人である（日本人はヨウ素の偉大さを知っていた）
- 16.ヨウ素だけでは半分のがんしか殺せない
 - ①ヨウ素水を飲み続ける
 - ②ヨウ素水 + α
 - ③他の方法

■統合医療的方法

1. 化学物として

- ①フコイダン入り水素水
- ②GARAKU ソース（ブドウ糖に似ている）
- ③健康水（特殊な銀イオンが入っている）
- ⑤ ヨウ素水

2. 物理的

- ①ホメオスタシス
- ②温泉
- ③岩盤浴 陶板浴（遠赤外線）
- ④

■酸素を与えるとミトコンドリアが動き出し正常細胞に戻る

■酸素を与えすぎると活性酸素が増える